

■24 卒外資志望者の就活調査

外資志望理由／日系との併願／企業選択の軸／利用サービス

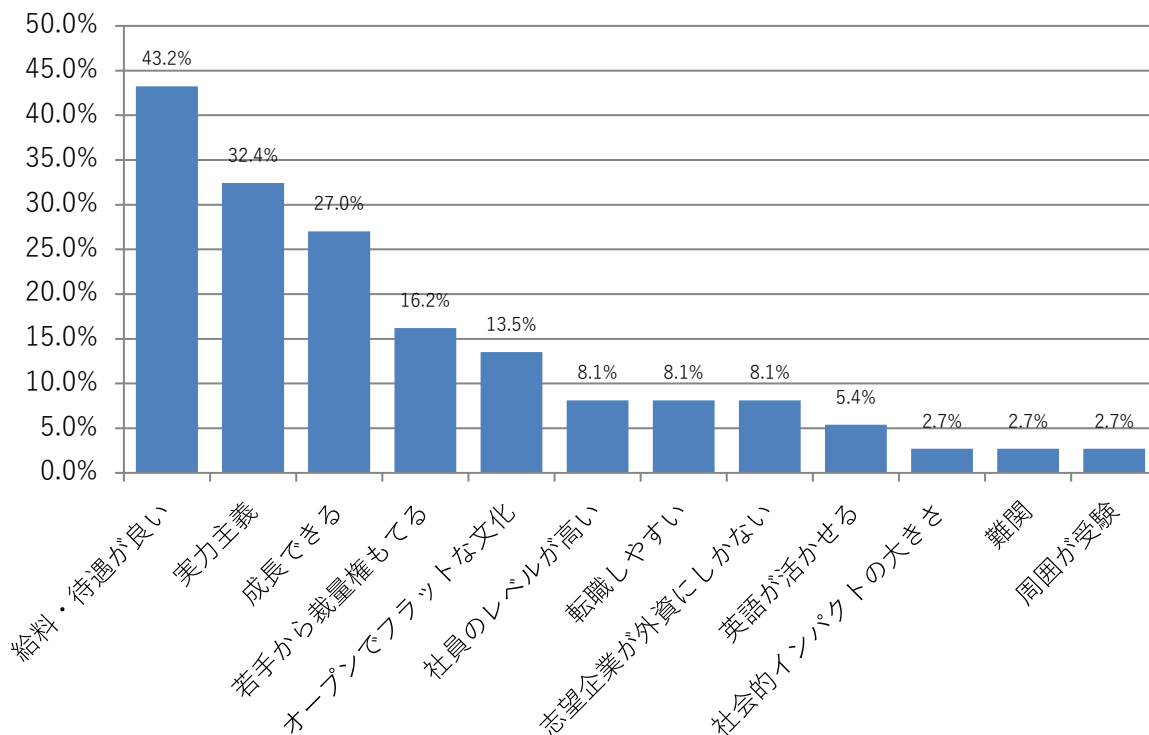
<調査概要>

- ・調査対象：YouTube チャンネル「ロジ子の部屋」の24卒登録者のうち外資受験経験者
- ・回答数：37件
- ・調査期間：8/15～8/28
- ・調査項目：
 1. 外資系企業を志望する理由
 2. 日系企業の志望度および外資との併願予定
 3. 企業選択の軸
 4. 利用している就活サービス

<調査結果>

調査結果(1) 外資系企業の志望理由

Q. 外資系企業を志望している理由を教えてください（自由回答を集計）



外資を志望する理由で最も多かったのは「給与・待遇が良い」43%。「実力主義」32%、「成長できる」27%、「若手から裁量権がもてる」16%、と続きます。

待遇の良さ、実力主義、成長機会が、外資受験の大きなインセンティブになっているようです。日系に比べ、「不条理が少ない」「年次などに縛られず何を言ったかが大切にされる文化で働きたい」と、日系＝年功序列で硬直した組織というネガティブなイメージが強い学生も見受けられました。

調査結果(2) 日系企業の志望度および外資との併願予定

Q. 日系企業の志望度を教えてください

■ 強く志望している ■ やや志望している ■ あまり志望していない ■ 全く志望していない



Q. 外資系企業から内定が出ても、日系企業の選考に参加する予定ですか？

■ 参加する ■ 参加しない ■ わからない/未定



日系企業の志望度は「強く志望」・「やや志望」を合わせて67.6%。約7割が併願を予定/検討中であることが分かります。

さらに、外資から内定が出ても日系の選考に参加するか尋ねたところ、「参加する」約3割、「わからない/未定」5割弱、「参加しない」約2割となりました。

内定出しにはまだ間がある8月時点の調査のため、外資内定後の身の振り方をイメージしづらいことを割り引いても、約8割は「外資内定後も日系の選考に参加する可能性あり」という結果になっています。

「日系の選考に参加する」と回答した学生の意見からは、「まだ選択肢を狭めたくない」という声が多く聞かれました。

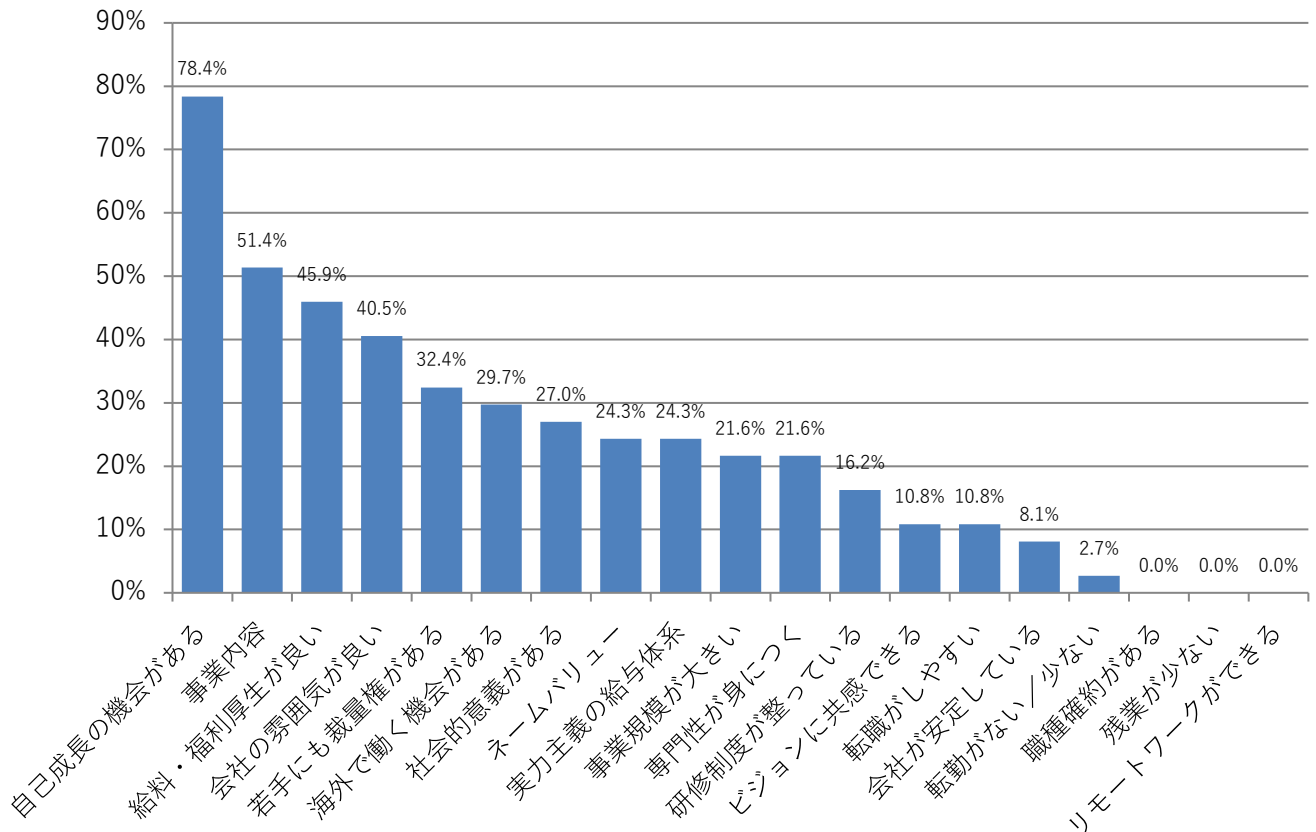
- 「まだ選択肢を狭めたくない」(旧帝大クラス・文系、早慶クラス・文系ほか)
- 「一通り就活を終えた上で判断したい」(早慶クラス・理系)
- 「日系企業の中にも志望度の高い企業がある」(旧帝大クラス・理系)
- 「商社志望のため」(JMARCH クラス・文系)

一方、「参加しない」と回答した学生の意見は以下のとおりです。

- 「早く就活を終わらせたい」(旧帝大クラス・文系、旧帝大クラス・理系)
- 「キャリアプランと合致する企業がない」(旧帝大クラス・文系)
- 「現時点で志望する企業がない」(関関同立クラス・文系)

調査結果(3) 企業選択の軸

Q. 就職先を選ぶ際に重視していることを教えてください(上位5つを選択)

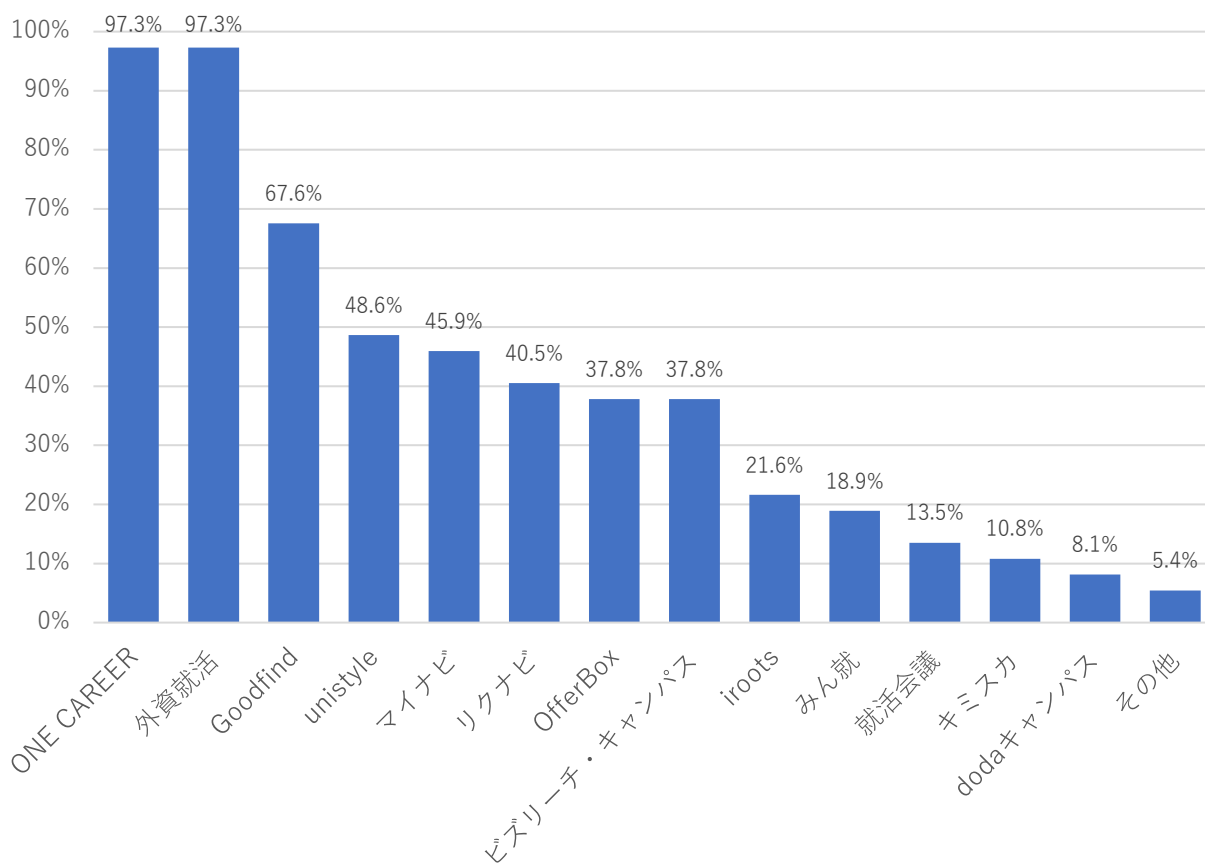


企業選択の軸の最多は「自己成長の機会」で、約8割が回答と群を抜いています。

次点は「事業内容」51.4%、その後は「会社の雰囲気が良い」40.5%、「若手にも裁量権がある」32.4%、「海外で働く機会がある」29.7%、が続きます。

調査結果(4) 利用している就活サービス

Q. 就活の際に利用しているサービスをすべて教えてください。



回答者のほぼ全員が外資に強い「ONE CAREER」「外資就活」を登録していることが分かりました。

「Goodfind」も7割近くが登録しています。

一方、「マイナビ」「リクナビ」の登録は4割程度でした。

Q. スカウトなどの逆オファー系サービスは利用していますか？

■ 登録しており、積極的に使っている ■ 登録はしているが、あまり使っていない ■ 登録していない



スカウトが届く逆オファー系サービスについては、8割程度は「登録している」ものの、そのうち積極的に利用している割合は2割弱に留まりました。